



# オリーブ通信

2021年  
3月号  
2021. 3.27 発行  
第228号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>



## あたらしい仲間を 紹介します

新しい学習者さんが少しずつ増えてきました。新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、各班が適正な人数で学習できるか、入会希望の学習者さんをどれだけ受け入れられるか、受付スタッフを中心にミーティングなどを使って検討中です。



グエン ヴァン ハイ  
(ベトナム)



グエン タイン トン  
(ベトナム)

オリーブでN4の文法をがんばって勉強  
したいです！



## 中川先生のへんてこ日本語

### 自然習得

我々は発話において、言葉に詰まった時や次の言葉を探す時間稼ぎの手段として、「えっと」や「あのう」などのフィラーを用いる。殊に日本語は、「間(ま)の言語」と言われ、相手との距離を確認しながら発話を進行させるため、フィラーの数も種類も多いとされる。しかしこのフィラーは、教科書や教室活動から学習されることがない。いわば日本での滞在や日本人との接触から自然習得されるものと考えられている。そこで興味をそそられるのは、日本での滞在経験を持たない日本語学習者が日本語を発する際、どのようなフィラーを用いているのかということである。面白い実験をした人がいる。日本での長期間滞在経験を持つグループと、日本での滞在経験を持たないN1程度の学習者グループに、課題を与えて発話させたところ、前者は、フィラーの回数も種類も多かったのに対し、後者は、数も種類も少ないばかりか、母語式フィラーを多用していたと言う。つまりいかに日本語能力が高くとも、フィラーの習得は容易ではなく、日本人との接触が自然な発話のカギになっていることが分かる。円滑なコミュニケーションのためには、ただ日本語を覚えるだけではなく、日本人との接触場面を増やしていくことが重要になる。方言然り、流行語、若者言葉然り、日本人との接触から学ばれることが多い。ここで重要なのは、分からない言葉に出会ったら、そのまま素通りするのではなく、「聞き返す」「意味確認する」など、「意味交渉」をしながら会話を進行させていくことである。日本語は、決して一方通行の言語ではなく、「間」を大切に「相互交流型」言語であると言えるだろう。日本人との接触を通して、「間」の取り方も自然習得されるであろう。「間」のない言語は、「間抜け」な言語になってしまうのかな？ 反対に、フィラーが多すぎるのも「間」が悪い。えっと、じゃ、今日はこのへんで。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄



126

## 第17回 BNN 外国人による日本語スピーチ大会 at 大津コラボしが 何君潔さんが（公財）滋賀県国際協会会長賞を受賞！

今年の日本語スピーチ大会は、新型コロナ感染拡大防止のため、会場のようすをYouTubeで同時配信するという方法で行われました。

12人によるスピーチ発表の結果、オリーブ代表の何君潔さんが、公益財団法人滋賀県国際協会会長賞を受賞されました。聴く人を感動させる、力強いスピーチでした。

また、YouTubeは世界にも同時配信されるということで、ベトナムからオリーブ卒業生のトゥアンさんが会場にメッセージを送ってくれたり、現会員のバンさんが日本の自宅からお嬢さんと登場してくれたり、双方向の交流も楽しい大会でした。YouTube担当の豊田さん、お疲れさまでした。

以下に、何君潔さんのスピーチを全文掲載します。



### 「日本、人生の交差点」 オリーブ日本語教室 何 君潔(カ ジュンジェ)



みなさん、こんにちは。私は中国の神経内科の医者です。中国で神経病学の修士号を取りました。次は同じ研究室で博士号を取得して、総合病院で医者として働くことを目指していました。しかし、博士課程を申請しようとしていた時、親戚の叔父さんの紹介で、日本で仕事している今の主人に会って、意気投合し結婚を決意した事により、私のライフプランは完全に変わりました。

まず、中国の博士課程の申請をキャンセルし、日本に留学することに決めました。そのために、修士論文を執筆しながら、英語と日本語の勉強を始めました。入学試験の為に英語が、日本での研究、生活の為に日本語が必要です。この一年間は本当に苦しかったですが、言語の勉強を進め、修士卒業論文を提出し、研究の結果を国際ジャーナルに発表し、日本に留学するための準備を整えることができました。

2017年9月、修士卒業後、予定通り日本にきて、それ以来ずっと草津に住んでいます。草津に来てからの第一印象は町がすごく綺麗なことでした。大好きな青い空や、透き通っている綺麗な琵琶湖や、季節ごとに咲く色とりどりの花や、立ち並ぶ個性的な一戸建の家などの景色は、まるでアニメの世界に住んでいるように感じました。当時、日本で博士課程に進学するための受験準備で、相当のストレスがかかっていましたが、心を癒してくれる自然環境が私をストレスから解放してくれました。

また、日本に来てから半年、私は妊娠しました。しかし、念願の京都大学に合格するために日本語、英語と専門科目をつわりに苦しみながらも勉強を続け、5ヶ月目に試験を受け、その後、無事出産しました。そして、幸いなことに、試験もパスしました。妊娠期間に試験を受けて、合格まで到達できたことは、苦しかったけど、今までの人生に貴重な経験になりました。

次の4月から京都大学の大学院生として博士課程をスタートしました。念願のiPS細胞研究所で勉強できることになり、ここで新しい人生が始まりました。この研究所では、世界のトップ科学者と研究をしたりコミュニケーションをとったりする機会があります。ここでは、どんな難しい課題でもみんな協力して研究を推進していることに感動しました。大学では英語での会話は通用しますし、医学関係の専門用語は英語をカタカナ語化した日本語なのでほとんど理解できましたが、むしろ日常の日本語会話に苦労しました。例えば保育所への入所の申請の時は書類作りや窓口での会話では大汗をかきました。今では、日本に来てからお世話になっているオリーブ日本語教室のおかげでスピーチ大会に応募できる程度にまで上達しました。

私たちの研究は主に難病に対する治療方法を開発することです。多くの予測できない問題に直面しますが、先生からの一言でとても励まされました。「研究を続ける限り、患者の回復に希望を持ち続けています」。確かに先生がおっしゃった通り、

医学には未解決の問題がたくさん存在します。研究を進め、問題を解決して、最終的に患者さんを助けることができたという経験もしました。私はここで身に着けた経験を生かして、将来は日本と中国の架け橋となって、難病治療の共同研究推進を支えたいと希望しています。

今振り返ってみると、日本に来た事が私の人生の交差点だったと言えるでしょう。夫に会わず、日本に来なかつたら、こんな貴重な体験はできなかったでしょう。日本に来てから妊娠、出産して、進学して、大変でしたが、周りの皆さんの温かい心に深く感謝し、心から感謝しています！これからも、私はそのような暖かさや励ましを支えとして、世界に貢献できる医者になれるように頑張ります。



他の受賞者のスピーチもそれぞれにすばらしいものでした。要略を掲載します。

### 「自分なりの声で」周曉妍(中国) 滋賀県知事賞

中国語で話す声は大声でけんかしているようだし、日本語で話す声はソフトでしとやかに感じる。しかし、日本人でも大きな声でハキハキと話す魅力的な人もいることに気づき、声という身体表現からそれぞれの人間性を感じるようになった。異文化体験という抽象的なものを、声をとおして現実として理解できた。



### 「二つのふるさと」サカノ フェルナンデス ドウグラス カツミ(ブラジル) 大津市長賞

私はサンパウロで生まれたが、高2のとき、二年前に一人で日本に行った母を追って日本に来て働き始めた。その後、リーマンショックで仕事なくなり、ブラジルに帰国した時もあったが、帰ってホームシックを感じ、2年後、また日本に帰ってきた。いま、自分には居心地のよい二つの祖国があると感じる。ふるさととは一つにする必要はない。日本でフォトグラファーとして活躍する機会も得た。これからもふたつの故郷から学んだことを生かしていけば、何があっても大丈夫だと思う。



### 「夢をおいかけます」リリス リスリアワティ (インドネシア) びわこ日本語ネットワーク賞

私は「日本で働いて両親に家を建ててあげる。」「日本語を学び、母国で日本語の先生になる」という二つの夢を持っている。そのため、日本に行こうと応募し、日本語の特訓も受けたが、身体検査で誤って異常と判断され、一度は日本行きをあきらめた。しかし「夢をあきらめないで」という母の言葉を信じていたら、2年後にまた日本に行くチャンスを与えられた。今は、日本で友達もでき、N3合格をめざしてがんばっている。この場所が私の夢につながる第一歩と信じて。



### 「感謝の心」グエン ミン ホア(ベトナム) 奨励賞

2年前、日本に来るときは、「真面目にがんばれば大丈夫」と思っていたが、来てみると、なかなか日本語が聞きとれず、仕事上の操作も覚えられず、会社の人によく叱られた。毎日が不安になって、日本語教室に通ったり日本のアニメを見たり歌を歌ったりして必死に日本語を勉強した結果、少しずつ日本語が分かるようになった。日本で働くうちに、自分自身の考え方にも変化があり、成長することができた。日本に来てあつという間の2年間だったか、私を成長させてくれた周りのみなさんに感謝をしたい。



出場者も和太鼓演奏に挑戦！  
ン ドン ドン  
ン ドンドン！



エンターテイメントでは「唐崎太鼓」による和太鼓演奏で会場が盛り上がりました。





## 先月の活動(2月)



## 今月の活動予定 (3月)

日本語教室 2/6(M), 13, 20, 27 (4回)



日本語教室 3/6(M), 13, 27 (3回)

3/14(日) BNN外国人による日本語スピーチ大会  
(豊田・恩地)

3/13(土) 倉庫整理(有志)

3/28(日) キラリエ内覧会(有志)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング



お知らせ



●( )内は参加者、または 参加予定者。敬称略

滋賀県国際協会から、滋賀労働局のパンフレット「技能実習生のみなさんへ」(外国語版)の情報をいただきました。2月22日発行です。

技能実習生の方が相談に来られた際にはお渡しくださいとのことでした。労働基準関係法令について、技能実習生に直接お知らせするための冊子です。また、必要な場合は、直接、お近くの労働基準監督署または滋賀労働局(担当課:労働基準監督課)にご連絡いただきますと必要な言語と部数をお送りいただけると思います。

HPはこちら。→ 厚生労働省 「技能実習生のみなさんへ」

[https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/foreigner/technical\\_intern/](https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/foreigner/technical_intern/)

※10言語 日・中・インドネシア・ベトナム・タイ・ミャンマー・クメール・モンゴル があるそうです。仕事関係で相談を受けた時に役立つと思います。先生たちに知っておいてほしいです。(恩地)

### 外国人技能実習生のみなさんへ ～日本における労働基準関係法令について～

外国人技能実習生のみなさんにも労働基準関係法令が適用され、労働者として日本人と同様に労働条件が守られます。

以下のような事案は日本の労働基準関係法令に違反するおそれがあります。

①会社の備品を壊したら、罰金として5万円支払うことになっています。

→1.(5)へ

②賃金の一部を強制的に貯蓄させられ、預金通帳は使用者が持っています。

→1.(6)へ

③賃金支払日を過ぎても賃金が支払われていません。

→1.(9)へ

④1日8時間を超えて労働しましたが、その分の賃金が時給350円しか支払われません。

→1.(12)へ

⑤寄宿舎から外出する際、使用者の承認を受けなければならない、不自由です。

→1.(15)へ

⑥最低と決められた賃金額は時間額1,000円なのですが、実際には時間額600円で計算して賃金が支払われています。

→2.へ

⑦技能実習生として働き始めて1年以上経ちましたが、健康診断を受診していません。

→3.(4)へ

⑧仕事中にケガをしたのですが、治療費や休業の補償がなされません。

→4.へ



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署



## 参加人数(2月)

	2/6	2/13	2/20	2/27
学習者	30人	17人	28人	31人
先生	20人	19人	20人	21人



## 会員の動き(2月)

〈入会〉なし

〈休会〉〈退会〉なし

日本語能力試験(12月実施)

合格おめでとうございます

N2 合格

ゲン・バン・フォン さん

編集後記: スタッフのみなさんに「授業で困っていること」を募り、何名かの方に回答いただきましたが、今回は紙面の都合で載せることができなかったため、次回の福井担当の号に掲載させていただきます。申し訳ありません。引き続き、回答募集! (フクイ)